

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ばれっと城間 (児発)		
○保護者評価実施期間	令和8年2月16日		令和8年3月9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 5人	(回答者数) 3人	
○従業者評価実施期間	令和8年2月25日		令和8年3月4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 6人	(回答者数) 6人	
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年4月8日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	安全対策・こどもの人権についての取組	<ul style="list-style-type: none"> 安全計画の策定および各種マニュアルは法人で管理しており、年間計画に基づいて計画的に各種訓練を実施している。 子どもの権利擁護や虐待防止に関する研修を定期的に実施し、全職員の意識向上と支援の質の維持・向上に努めている。 各種マニュアル・計画・研修内容については、定期的に見直し、時勢に合った内容へ改定するよう努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全計画に基づく訓練の実施や各種マニュアルの整備について、保護者への周知や職員間での共有・理解に十分でない部分が見受けられた。 保護者への周知については、連絡ツールの活用や事前案内を通じて、計画や取組内容を分かりやすく共有する。 職員については、訓練実施前に制度上の位置付けや必要性を確認し、共通理解を図る。
2	療育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの成長や発達段階、情緒の状況等に合わせて、療育スペースの配置・動線・療育教材等を職員間で検討し、必要に応じて他事業所の児童発達支援管理責任者の意見も取り入れながら、細やかに見直しを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 基準配置は満たしているものの、療育の意図を踏まえた環境設定について、保護者に十分伝わっていない面が見受けられた。 環境面の配慮については、保護者の不安が残らないよう丁寧に説明する。 新たに取り入れる療育内容については、保護者と共有を図れるよう、こまめな情報提供を行う。 送迎時など日々のやり取りの中で、不安や疑問が生じた際に気軽に相談できる関係づくりに取り組む。
3	施設周りの充実した環境	<ul style="list-style-type: none"> 徒歩圏内に公園や大型ショッピングセンターがあり、近隣にはバス停もあるなど、外出活動や地域資源の活用に適した環境がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な地域資源を活用し、子どもたちの発達段階を考慮しながら、地域との関わりも視野に入れた新たな活動プログラムの立案に取り組む。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域を巻き込んだ活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> 年度途中の人事異動等もあり、地域に開かれた取り組みを十分に実施できない状況が続いていた。 	<ul style="list-style-type: none"> 一昨年度には地域を巻き込んだイベントも開催していたことから、今年度はその取り組みを再度進めるとともに、当事業所は自治会にも加入しているため、自治会活動への参加などを通して、地域との関わりをより深める活動にも取り組む。
2	人事異動等による職員変動	<ul style="list-style-type: none"> 人事異動等により支援体制に変化があり、子どもたちとの信頼関係づくりや支援方法の統一に一定期間を要した。 	<ul style="list-style-type: none"> 異動職員に対しては、情報共有やケース確認を丁寧に行い、早期に支援方針を統一できるよう取り組む。 新年度の職員体制や新しい職員の紹介(資格・経歴等)を保護者へ周知し、不安の軽減につなげる。
3	完全なバリアフリー化の実現	<ul style="list-style-type: none"> 施設が2階建てであることから、完全なバリアフリー化の実現は難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ハード面でバリアフリー化が困難な箇所については、手すりを設置しているほか、階段の昇降時には必ず職員が付き添うなど、ソフト面で安全確保に努めている。 引き続き、子どもたちが安全に利用できるよう取り組む。